

ラストクタワー 錆処理剤

□系統 2液形エポキシ樹脂さび面素地調整補助剤

□特長 (1) 東京電力殿との共同開発品です。
(2) 劣化が進行した送電鉄塔鋼材に対する錆処理剤です。

□塗料性状

		塗料液	硬化剤
色相		クリヤー（青）	淡黄色
密度（23℃）		1.00（混合塗料）、1.14（塗料液）、0.90（硬化剤）	
加熱残分（%）		55.0（混合塗料）	
混合重量比		70	30
消防法 表示	引火点	22.3℃	22.5℃
	危険物区分	第4類第2石油類（非水溶性）	第4類第2石油類（非水溶性）
	危険等級	III	III
有機溶剤区分		第2種	第2種
荷姿		10kgセット（塗料液 7.0kg/硬化剤 3.0kg）	

□塗装基準

下地調整：発錆部は手工具、電動工具などを使って、ISO St2以上に除錆してください。旧塗膜（活膜）は、サンドペーパーやナイロン不織布研磨材などを使って研磨してください。
油分はシンナー拭きして除去してください。

混合：塗料液/硬化剤＝70/30（重量比）に混合し、均一になるまで、十分にかくはんしてください。

希釈剤：シンナー#3000

ポットライフ：8時間（23℃）

塗装方法	はけ・ローラー
希釈率	0～10 %
使用量	0.13 kg/m ²
膜厚（ドライ）	30 μm
膜厚（ウェット）	70 μm

上記の数値は標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。

□標準乾燥時間

	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	10時間	6時間	4時間
半硬化乾燥	16時間	10時間	6時間
塗り重ね時間	16時間以上7日以内		

乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

□注意事項 (1) 鋼材表面温度が50℃以上では異常塗膜になる場合があるので塗装は避けてください。
(2) 塗装時ならびに塗料取り扱い時は換気を十分行い、火気厳禁としてください。
(3) 2缶混合後、60～100メッシュのふるいでろ過してから使用してください。
(4) 塗装場所が気温5℃以下や湿度85%以上が連続する場合、施工は避けてください。
(5) 作業前にラベルの「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
(6) 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート（SDS）をご参照ください。
(7) 記載内容については予告なく変更することがあります。
(8) 本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合には事前にご相談ください。